

リスクマネジメント News

— 就学前施設（保育園・幼稚園・認定こども園等）向け
現場からのお役立ち情報 —

臨時号

送迎バスから園児降ろし忘れ死亡事故 ～登園管理システムを導入していたのになぜ～

令和4年9月5日、静岡県のある認定こども園の送迎バスの車内から、意識を失った3歳の女兒が見つかり、その後、死亡が確認されました。朝にバスで登園後、降車時の車内確認が不十分で、約5時間にわたり置き去りにされたとみられています。この日は最高気温が30度を超える真夏日で死因は熱中症のうち症状が重篤な熱射病とされています。詳しい経緯は調査中ですが、当日、園側の管理システムでは登園扱いとなっていたようです。

バスに園児が置き去りにされる事件は約1年前にも起きており、福岡県の保育園で5歳の園児が熱中症で亡くなられています。令和3年8月に政府は保育所や幼稚園等へ、出欠情報の共有や登園時の人数確認のダブルチェックなど安全管理の徹底を通知していました。なぜ、同じような悲惨な事故が繰り返されるのでしょうか？

今すぐに取り組める
防止策のご案内

注意喚起のステッカーを
送迎バスの車内に貼り付け、
指差確認による点検を実施！

最近では、送迎車のドライバーが外注業者であることもあり、ドライバーへの安全教育の徹底が難しいのが現状です。ある施設・園では、ドライバーの注意を喚起するための、ステッカーを車内に貼り、指差確認による点検を実施しています。



降車確認の注意喚起ステッカーを配布しております
ぜひご活用ください！！

発行責任者

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
マーケット開発部 市場開発室
担当 堀江・赤石 TEL 03-5789-6456

担当課・支社 代理店

株式会社福祉医療共済会
東京都渋谷区渋谷3-12-22渋谷プレステージ5F
電話03-5466-0881 FAX03-5466-0882